

選挙公報

子どもの未来にカジノはいらない!

一住んで良かったと思えるまちづくりを

★カジノより、豊かな自然や豊富な食材などを活かした観光の振興と地場産業の発展をめざします!

プロフィール

- 1967年 夕張市生まれ(52歳)
- 1985年 北海道苫小牧西高校卒業
- 2003年 苫小牧市議会議員初当選(現在4期目)
- 現在
 - 日本共産党苫小牧市議団代表
 - 市議会厚生常任委員会委員
 - 「すずらん町内会会計」
 - 北星町在住
- 家族 夫と3男2女

皆さん、声を市政に届けます!

議員になって十六年。私は日頃から、議員の役割は市民の切実な声を議会に届け、市政の発展に生かすことと考えてきました。これからこの姿勢を貫きます。

子どもに未来を! 赤年寄りに安心を!

苫小牧でも子どもの貧困一人暮らしの高齢者が増えています。誰もが「住んでいて良かった」と思えるまちをめざして、子育て環境の整備、医療・介護などの社会保障を充実させるために全力投球します。



日本共産党公認 当選4回
おのの てるこ
小野寺 ゆきえ
一九六七(昭和四二)年三月 五十一歳

安心・安全を暮らしのなかへ!

提案と実行! 行動力と誠実さで実現します。

熱血現場主義。現場重視だからこそできることがある。

①「安心・安全な街づくり」
子どもからお年寄りまで、長く住み続けたいと思える街になるよう市民の不安解消と生活環境からの危険排除に取り組みます。

②「人々が行き交う街づくり」
中心市街地の活性化や東西バランスに配慮した街づくりに向けた提案を積極的にまいります。町内会や商店街の振興にも努めます。

③「災害に強い街づくり」
消防官としての経験を生かし、これからの防災行政の在り方を提案します。独自の視点で災害対応力の強化を目指します。

「プラス人づくり」
防災の力基は共助。住居同士がつかない、助け合う地域社会の構築を推進します。

小山せいぞろ オフィシャルサイト



立憲民主党公認
こやま せいじろ
小山せいぞろ
六十二歳

「市民の健康のために行きます!」をスローガンに

- 市民の健康な生活を確保するために立ちました
- 市民のために社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上と増進に努めます
- 市民の明るい笑顔あふれる未来を築くために市政にチャレンジする薬剤師



無所属
おのの としこ
小野とし子
五十七歳

人づくりから始まる街づくり

一級建築士の新たな挑戦
安心安全の街づくりを目指します

安心して子どもを増やせる環境づくり
高齢者が豊かに暮らせる環境づくり
少子高齢化に対応した福祉施設づくり
陸空の防災体制の充実
災害に強い街づくり

公共施設に対する考え
一 公共施設の民間活力導入
一 市民ホールの早期着工
一 総合体育館の早期改装
一 公営住宅の早期改装

地域で創り上げる
沼フェス
7月7日予定

かんぱん



無所属
たけだ ひろやす
竹田ひでやす

頑張り市政と市民をつなぐ橋 ともに繋がるみんなの街に

つくりたい住みやすいまちをみんなの手(協働)で

誰もがいきいきと暮らせるまち

- 女性が活躍するまちにします
- 子どもの貧困をなくし、子育てのしやすいまちをめざします
- 地域の居場所づくりを進めます
- 医療・介護の連携を深め、老後不安の解消を図ります

守りたい「命」を「暮らし」

平和と安全、安心のまちづくり

- 非核平和都市条例を活かした平和のまちを作ります
- 災害に備えて減災のまちをめざします
- 消費者サポートの充実
- 活断層があるといわれる泊原発は廃炉にしましょう

持続可能な循環型のまちづくり

- プラスチック汚染防止のため削減に努めます
- 地産地消を推進します
- フェアトレード運動をひろげます
- 森林・海洋などの環境を保全します

1957年7月室蘭市生まれ。1984年に結婚し、長男を授かる。子ども達に安全・安心な生活や環境を残したいとの思いから、1989年苫小牧消費者協会に入会し、2002年から16年間にわたり苫小牧消費者協会会長、2008年から(社)北海道消費者協会会長を10年間務め、消費者としての正しい知識の普及啓蒙、消費者の利益保護、消費生活の向上に奔走。三光町在住。



無所属
はしもと ともこ
橋本智子
六十一歳

NHKが嫌いな方を応援・お守りする候補者です。

不祥事を繰り返すNHKが許せない! 受信料制度が不公平だ! NHKの徴収員が怖い! などの理由で、NHKが嫌いな方を応援・お守りする候補者です。

NHKから国民を守る党

既に、受信料を銀行口座から自動引き落としになっているか、あきらめないで下さい!

私にお電話頂ければあなたの代わりに、受信料の支払いを停止させて頂きます。

NHK相談はぜひお電話下さい。090-2696-1323

http://nhk kara.jp/

NHKを見ていなければ 受信料 支払わなくて大丈夫

NHKから国民を守る党がNHK受信料不払いを罰する理由

- NHK受信料制度は不公平です
- NHK役員報酬の高すぎます
- NHK関係は犯罪者が多すぎます
- NHKはウソの番組を放送しています
- NHKはダブルボルトを産んでいます
- NHKはパソコンやスマホからも受信料を取ろうとしています



たかひで
ふれさわ 高秀

女性の視点であなたの声に耳を傾け、子どもも、高齢者も、障がいのある方も、誰もが幸せに暮らせる福祉のまちづくりを目指します。

子育て支援
働きやすい環境の充実を図ります。

障がい児・障がい者支援
障がい児から障がい者の就労までの環境整備を図ります。

いじめ問題・不登校問題、ひきこもり対策
保護者と学校、関係機関の連携強化を図ります。

地域との連携
地域コミュニティを大切に、心豊かなまちづくりをめざします。

学校教育の環境整備
未来を担う子どもたちの健やかな成長を見守るまちづくりを推進します。

介護・医療
誰もがいきいきと、一人ひとりの顔が見える地域づくりをめざします。

男女平等参画社会の実現
男女の違いを理解互いに認め支え合う社会をめざします。

2期8年の実績をもとに、特に実現したいことは、「ふまねっと運動」で健康福祉社会の実現! ワークライフバランス等企業表彰式を推進します。



無所属
うた 春美
はるみ

桜井ただしは考えます

①カジノは賛成しかねます!
中央競馬会から世界を脱んできていますが、中小の牧場は地方競馬に馬を売って生計を立てています。地方競馬は今でも厳しい経営状況。苫小牧にカジノができれば経営が成り立たなくなります。日高の兄弟分のような苫小牧がそのようなことではないのでしょうか。

② それよりダブルポートを活かせ!
1) 新千歳空港は800億円(滑走路2本)でできました。開空1兆4千億円(滑走路1本)と比べても格段に安い。これを民営化することによって離発着料が安くなり特にLCCなど世界中の航空会社を呼び込みます。旅客が増えればまずレストラン、免税店、土産物店、ホテルなどが潤い、次に周辺開発によって駐車場や運輸、燃料など関連産業が盛り立ちます。

2) 人の往来が多いところに物流も集積します。苫小牧の工業製品や北海道ブランドの農水産品などが苫小牧の広い後背地で荷捌きされて輸出され、輸入も同じく物流拠点になることによって北海道経済を支えます。

③ 最近多い日本中で起こる災害に対し総合備蓄基地として空港と港湾のダブルポートを生かしていきたいと思えます。「令和」の新時代に描く未来図を「ひたいに汗して働く苫小牧市」として地方政治のリーダーを目指していきたいと思えます。



さくら井 ただし

投票日 4.21 (日) 苫小牧市議会議員選挙 伝えよう 君の意思を一票で

(平成30年度 明るい選挙啓発標語 苫小牧市選挙管理委員会賞)

投票時間は午前7時から午後8時までです。

木村 司は 何ができるのか?

そう感じている方も少なくないと思います。でも、考えていただきたいのです。

労働組合・大企業・特定組織等の代表者たちが集まった議会で 本場の「まちの声」は市政に届くでしょうか?

しがらみの無い私は、市民の「声なき声」の代弁者として、 まちの声を市政に届ける活動こそが、使命であり 存在理由であると感じています。



木村 司

もっと笑顔をもつ市民が主役「苫小牧」

“こしかわ”考える街づくり4つのビジョン

- 「こ」～子供からお年寄りの方まで安心して暮らせる街づくり
「し」～市民の皆さんが将来に向け夢と希望が持てる街づくり
「か」～確実に市民の意見が反映される街づくり
「わ」～分かりやすい情報発信と共有で市民が主役の街づくり



こしかわ けいこ

住み良い苫小牧づくりのために

笑顔があふれる苫小牧

子供たちが元気に育つ姿は、街に元気を与えてくれます。 教育と文化・スポーツ振興に取り組み、地域ぐるみで子供たちの成長をバックアップします。

安心で安全な苫小牧

少子高齢化社会にあって、医療・介護に携わる人材の確保は急務です。 また、戦争や原発事故の恐怖に怯える生活は断固反対します。



岩田 かおる

立憲民主党公認

- 1 コミュニティスクールと小中一貫教育の導入を実現します!
2 小学校入学前にセカンドブックの導入を目指します!
3 がん患者支援に常設型がんサロンを市立病院に設置。
4 苫小牧市がんフォーラムを通じて、がん対策推進。
5 科学センター改築は、子育て支援施設の複合を目指します。

3期目の主な実績!
災害に強いまちづくり
子どもが輝くまちづくり
健康のまちづくり



藤田 ひろみ

公明党公認

継承・変革

牧田としゆきは働く者の目線で、生活者の視点で活動していきます。 さあ、一緒に、豊かな暮らしを実現しましょう。 自動車産業、ものづくり産業、働く者の代表として、



牧田 としゆき

若さあふれる 47歳! 「鉄の信念」と「行動力」で 苫小牧を元気に!

- 若者の声を市政により反映する、市政相談・コミュニティの整備拡充に取り組みます!
子どもたちが安全に遊ぶことのできる公園、観光スポットの整備に取り組みます!
職業訓練校の利用拡充に取り組み、女性・高齢者の雇用拡大を目指します!
いじめ撲滅へ! 子供が安心して相談できるSNSによる相談体制を導入します!



大野 まさかず

公明党公認

実績ダントツ! 聴いて、動いて、叶えます! とまこまいのはたらきもの!!

Table with 2 columns: 議長時代に実現したこと, 既に実現したこと. Lists various achievements like 'Citizens' open forum improvement' and 'JR苫小牧駅エレベーター設置'.



池田 けんじ

公明党

山谷よしのりの5つの約束

- 1 子どもたちの本質的な学力向上に取り組みます!
2 高齢者や障がい者の医療・介護の環境づくりに取り組みます!
3 若者の市政への関心向上に取り組みます!
4 子育て世代のサポートに取り組みます!
5 岩倉市政の掲げる財政基盤の強化、20年先を見据えたまちづくりに取り組みます!



山谷 よしのり

36歳

大切な一票です。棄権することなく必ず投票しましょう。

投票日当日、用事がある方は期日前投票や不在者投票ができます。

若い人も積極的に投票しましょう。

最近、若い人の投票率が低くなっています。「自分の一票ぐらい…」と考えず、必ず投票しましょう。

忘れずに投票しましょう。

今回の選挙は、私たちの暮らしにつながる大切な選挙です。 選挙公報などを参考にして、あなたの大切な一票を生かしましょう。

一人ひとりの力になりたい

私の目指す取り組み

- ①医療用器具(ギブス等)の立て替え払い制度創設
- ②特別支援学校の誘致
- ③防災行政無線を市内全域に拡大(災害時屋外スピーカー)
- ④駅前再整備(屋内型親子の遊び場や科学施設の整備)
- ⑤乳幼児医療費助成拡大 など

- 主な実績**
- ◆市民後見人制度の推進(市民活動センター内)
 - ◆ふれあい収集(高齢者・障がい者宅へ戸別収集)の実施
 - ◆特定不妊治療・不育症治療に助成金
 - ◆通勤手当の国公準拠(冬期1.5km未満を廃止)
 - ◆特定健診の基本料無料化
 - ◆選挙投票はがきに宣誓書に記載
 - ◆ふるさと納税にカード決済導入(ふるさと納税が倍の収入)



一人ひとりの力になり、一人ひとりの声を聞き、誰もが安心して暮らせる社会を目指します。



かみやま
神山 たくお

五十九歳

公明党公認

3 熱意をもって、市民の視点に立った市政の推進
誠意をもって、明るいまちの未来へ希望のもてる社会の実現
創意をもって、先を見据え、市民とともに創りあげるまちの実現

13の政策とチャレンジ

- 高齢者の皆さんがいきいきと暮らせる環境を推進します。
- 子育て世代が安心して暮らせるまちづくりを推進します。
- 未来へつなぐ経済活性化のため、中小零細企業の支援を推進します。
- 人口減少問題に対応する施策充実を推進します。
- IR統合型リゾートについては、市民意向を踏まえ、反対の立場で住民投票制度を推進します。
- 子どもたちは「まちの宝物」。教育環境の充実を推進します。
- 障がい者福祉の充実、就労支援、学童保育の拡大を推進します。
- ICT利活用の促進や情報通信施策の充実を推進します。
- まちづくりの中心となる、公共交通施策や「公共交通網形成計画」の策定を推進します。
- 公共交通による「まちなか再生」を推進します。
- 超高齢化社会の中で、介護と医療の多職種連携や介護支援事業の充実と環境整備を推進します。
- 自然と市民にやさしい環境・エネルギー施策の充実を推進します。
- 町内会・地域活動における高齢化の課題を抽出し続け、次世代へつなぐ環境整備を推進します。

もっと前進! 切り拓こう! 明るいまちの未来!
ホームページ: <https://m-matsuo.jimdo.com/>



まつおか
松尾 まさたか

四十四歳

立憲民主党公認

『しっかり聞いて しっかり考えて しっかり実行』

思い出深い平成がおわります。私にとって平成は、市民の皆様のお支えを基に4期16年の議員活動を歩ませて頂いたやりがいのある充実した時代でした。しかし、振り返りますと天変地異による災害、少子高齢化、人口減少、IT情報社会の影など多くの問題も湧き出る憂慮すべき時代でもありました。私たちは、変わりゆく時代に変化が求められます。これらの問題に取り組むためには、旧態依然の制度を突破することも必要です。私が議員活動で提言した、不妊治療の助成制度創設(H27)、準防火地域の見直し(H28)、防犯灯のLED化(H28)、中小企業振興計画の策定(H28)などは、市民の皆様のご理解とお力添えで実現することができました。ありがとうございます。平成から新しい元号令和に変わる新しい時代です。温故知新をもってこれからも変化を恐れずチャレンジしてゆきたいと思えます。どうぞ、私の決意にご支援賜りますよう心からお願い申し上げます。



まつい
松井 雅宏

五十九歳

国民民主党公認

LINE@で試してみよう!
<http://m-matsui.jp/>
松井雅宏 | Q検索

苫小牧のことや生活のことに松井雅宏がお答えします。回答率100%
ブログ『日暮つづり』毎日更新中!! HP

100年先を見据えた”まちづくり”

今日、明日生まれてくる子供達が

『このまちに生まれてよかった』
『このまちに住んでいてよかった』

そう思っていたら次世代に向けた”まちづくり”を進めます。



しむどう
しめどう 孝治

無所属

平和とくらしを守る元気なまちづくり

勤医協25年の経験いかし医療・介護・福祉充実に全力投球

私たちが期待します
平和と医療・介護を脅かす改憲勢力に対し、市民とともに憲法を生かす政治の実現が必要です。原さんには医療現場の経験をいかし、引き続き市民の立場でがんばってほしいです。

- ◇1968年6月北見市・常呂町生まれ
- ◇1993年3月北海道大学経済学部卒業
- ◇1993年4月北海道勤労連入職(2018年8月退職)
- ◇2018年7月苫小牧市議会議員補選で当選(1期目)
- ◆現在 議会文教経済常任委員、総合開発特別委員
- ◆趣味 読書、野球観戦 ◆苫小牧市見山町在住

約束 **みなさんの願いを叶えます**
①医療・介護・福祉を充実し、防災対策を強化、高齢者、障がい者が安心して暮らせるまちづくりをめざします。
②子育て支援と教育が充実した住みやすいまちづくりをめざします。
③働く人を応援し、地元中小零細企業の方々が元気になるまちづくりをめざします。
④9条改憲を許さず、平和なまちづくりをめざします。



はら
原 けいじ

五十歳

日本共産党 公認 当選1回

元気発信実行中!!
つばさ **命に翼を! 学力向上! 街おこし!**
TSUBASA

- ★30年間に至る骨髄バンクに、iPS細胞医療への協力が加わり、更なる命を生かせるボランティア活動に力を尽くします!!
- ★小・中学校の授業改善を提案し確実に学力が向上しました。更に進めます!!
- ★市内高校に「英語科・理数科」を設置し、市外への流出にストップ!! 新たな挑戦をします!!
- ★食・祭・音楽・スポーツイベントで街に元気を発信します!!
- ◆社会福祉法人 緑星の里理事
- ◆美々川福祉会・ふれんど評議員
- ◆苫小牧骨髄バンク推進会 会長
- ◆とまこまい味な倶楽部 代表
- ◆自衛官募集相談員新緑会 会長



やじま
やじまた たくさく

無所属

3つの目標 Next Stage Tomakomai 苫小牧の未来のために

ふるさとで働くことができるまち

Key 1 観光・商業の振興

強い心・たくましい体を育てるまち

Key 2 教育・スポーツの推進

家族・地域が元気なまち

Key 3 安全安心なまちづくり

平成27年17万4千人をピークに人口が減り続けています。苫小牧で生まれ、苫小牧で育った子ども達が、ふるさとに住み続けることができるまちづくりに、全力で取り組んで参ります!



いたや
板谷 よしひさ

51才

自民党公認

安心して暮らせる街に!
— IR=カジノ 誘致を許しません —

私の約束

- ◇地域産業を応援して、中小事業者を元気にします。
- ◇原発再稼働反対、安心と希望ももてる「福祉と防災の街づくり」に努めます。
- ◇若者の雇用を守り、希望ももてる街づくりを進めます。
- ◇憲法9条を守り、いのちと暮らしを守ります。

植苗のIR=カジノ建設予定地はラムサール条約登録地ウトナイ湖の水源でこれほどの自然破壊は許されません。道民の6割以上が反対しているIR=カジノ誘致は反対です。

市民の生活を守って四年
地域住民の声をよく聞き、街の活性化と住みよい街づくりをめざして奮闘してきました。

◇1964年美幌市生まれ/1978年神奈川大学経済学部卒業/コープさっぽろ36年間勤務/2014年苫小牧市長選立候補
◇道央市民生協労組委員長、苫小牧地区労働組合など歴任、現在苫小牧市議1期目/カジノ(賭博場)誘致反対する苫小牧市民の会幹事
◇家族:妻・子どもの3人家族、川辺町在住



りくよし
りくよし 良一

日本共産党 公認

大好きな 苫小牧のための この一票

(平成30年度 明るい選挙啓発標語 苫小牧市明るい選挙推進協議会賞)

苫小牧市議会議員選挙は、私たち市民に一番身近な選挙です。明るい豊かな郷土苫小牧を築く主人公はあなたです。見て、聞いて、自分の意思と自由な判断に基づき、棄権しないで、責任のある一票を投票しましょう。

